

税関の基本的な使命

◆安全・安心な社会の実現

近年、経済・社会のグローバル化・ボーダレス化の進展を背景として、国際的な物流や人的交流が拡大する中で、国民生活の安全・安心を脅かす麻薬・覚醒剤等の不正薬物、銃砲、テロ関連物資等や健全な経済の発展を損なう知的財産侵害物品等の密輸の危険性が高まっています。財務省関税局・税関では、国民生活の安全・安心を守り、我が国の経済・社会秩序を維持するため、このような社会悪物品等の国内への流入を水際で阻止することを最重要課題の一つとして位置付け、積極的な取締りを実施しています。



◆適正かつ公平な関税等の徴収

税関では、輸入申告された貨物等にかかる関税や内国消費税を徴収しています。

平成30年度税関で収納した関税・消費税等は、約9.1兆円、税関は国税収入の約14.2%に相当する額の関税等を徴収する重要な徴収機関となっており、関税分類・関税評価等に関する適切な事前教示、通関後の事後調査等により、適正かつ公平な関税等の徴収に努めています。



◆貿易の円滑化

国際物流の飛躍的な増加等を背景に、貿易のセキュリティの確保と円滑化を両立させることが大きな課題となっています。このため税関では、貨物のセキュリティ管理と法令遵守の体制が整備された事業者に対して、迅速化等のベネフィットを与えるAEO制度の実施に努めています。また、国際的にも、AEO制度を実施している国との間で、AEOを相互に承認し、二国間の安全かつ円滑な貿易を実現するための取組みを行っています。

